学校番号	2001

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　物理（第一学習社）						
副教材等	ニューグローバル物理基礎＋物理（東京書籍） 良問の風　物理　頻出・標準入試問題集　改訂版（河合出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考え、疑問に思ったことを確かめてみようという態度を持ってください。また、学んだことを正確に記録し、科学的に探究する手法を身につけましょう。

2　学習の到達目標

①知識及び技能…物理的な事物･現象に関する基礎的な知識及び基本的な概念や原理･法則を深く，系統的に理解する。
②思考力・判断力・表現力等…物理の学習を通して自然の事物・現象に関する基本的な原理・法則を系統的に理解し，自然を探究する能力と態度を身に付け，他科目の学習成果とも関連させて，自然界の事物・現象を分析的，総合的に考察する能力を身につける。
③学びに向かう力、人間性等…物理的な事物・現象に対して，興味・関心を高め，知的好奇心をもって問題を見出し，主体的に解決しようとする意欲を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 物理現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録､整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物理現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	物理現象に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、授業、実験に意欲的に参加し、論理的に探求しようとする態度が見える。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	力と運動	平面内の運動 運動量の保存	a:平面内の運動に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。水平投射，斜方投射における公式について理解し，さまざまな運動条件に応じて，それらの式を用いることができる。 b:運動量がベクトルであることを理解し，運動量の変化と力積との関係について，ベクトルを用いて作図や演算をすることができる。 c:連結した 2 台の台車を分裂させたときの運動のようすから，運動量が保存されることを確認する。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 プリント ドリル
	熱と気体	気体のエネルギーと状態変化	a:気体のエネルギーと状態変化に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。気体の圧力を分子レベルの運動から導出する。 b:気体の圧力が生じる原因を把握し，気体に関する各法則について考察し、導き出した考えを表現している。 c:水を入れた小型ポットを激しく振って水温を上昇させることで，内部エネルギーと温度の関係を調べる。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 プリント ドリル
2学期	波	波の伝わり方 音の伝わり方	a:波の伝わり方に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。平面波の反射，屈折における各物理量を計算し，回折のしくみを理解する。 b:音波の伝わる速さが音源の速度に関係しないことから，ドップラー効果によって変化する波長や振動数を考える。 c:小型の防犯ブザーをキャッチボールして，音の高さが変化することを確認する。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 プリント ドリル
3学期	電気と磁気	電場 電流	a:電場と電流に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。キャリアの役割を踏まえ,ダイオードやトランジスタのはたらきを理解する。 b:電場と電気力線の関係を理解し，帯電体に出入りする電気力線を定量的に考える。 c:箔検電器と金属板を利用して，コンデンサーの原理を確認する。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 プリント ドリル

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度